



監視ツールのヘルプ

ArcSuite 4.0

はじめに

このたびは富士フイルムビジネスイノベーションのArcSuite®をご利用いただき、まことにありがとうございます。

一般に、企業活動では、各業務に関する情報はさまざまな形態のドキュメントとして存在しています。ここでいうドキュメントとは、紙に書かれた文書だけを示す狭義のものではありません。紙はもちろんのこと、ホワイトボードに書かれた文字や図表、プロジェクターやテレビに映し出された映像などを含む広義なものを指します。

ドキュメントは一般に、ひとりの手で作成されるものではなく、複数の人の意見交換や討議を経て作成されます。単純な作業や複雑な計算はコンピューターに委ねられ、あらゆる分野でさまざまなソリューションが展開されていますが、ドキュメントの作成では一般に人が中心なのです。

ArcSuiteは、「ドキュメント」に着目して「人」と「人」をつなぐ、「ドキュメント指向」のソリューション・パッケージです。ArcSuiteをご利用いただくことによって、さまざまなコンピューターシステムを統合したうえでのドキュメントの共有や管理が可能になります。

お使いの商品構成によって、次の機能が標準で提供されないことがあります。

コラボスペース、ドキュメントレビューオプション、ワークフロー、分類ビュー、関連文書検索サービス、原本性保証オプション、キャプチャリングサービス、統合検索サービス、オンラインバックアップオプション、ドキュメント一括操作ツール、連携フォルダ for DocuWorks、連携オプション for Working Folder

本書の内容は、Microsoft Windows Operating System、およびWebブラウザの基本的な知識や操作方法を習得されているかたを対象として記述しています。

Excel、Microsoft、Windows、およびWindows Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Xerox、Xeroxロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。

その他の社名または商品名などは、各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporationの許可を得て画面写真を使用しています。

ご注意

- ・ 本書の編集、変更、または無断での転載はしないでください。
- ・ 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されている画面やイラストは一例です。ご使用の機種やソフトウェア、OS のバージョンによって異なることがあります。

FUJIFILM、およびFUJIFILM ロゴは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。

ArcSuite、およびDocuWorksは、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。

著作権について

本ソフトウェア、およびバックアップのために複製されたソフトウェアに関する著作権等を含む一切の無体財産権は、弊社および弊社への供給者に帰属します。

(c) 2002-2021 FUJIFILM Business Innovation Corp.

マニュアル体系

ArcSuiteには、次のマニュアルおよびヘルプがあります。

マニュアルは、PDFファイルまたはヘルプの形式で提供しています。

主なマニュアルは、『ポータル画面のヘルプ』から参照できます。『ポータル画面のヘルプ』は、Webブラウザの操作画面にある「ヘルプ」から表示できます。

補足 お使いの商品構成によっては、提供されない機能の説明がマニュアルに含まれることがあります。

■ 管理者ユーザー向け

名称	概要
セットアップガイド	本製品全体のセットアップ方法について説明しています。
システム管理者ガイド	リソース管理サービスの概要、機能、管理操作を行うコマンドについて説明しています。また、本製品の運用に必要な管理作業について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理者ガイド	ドキュメント管理サービスの概要、機能、および管理操作を行うコマンドについて説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション デスクトップ版のヘルプ	サーバーで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
ドキュメント管理サービス管理アプリケーション Web版のヘルプ	クライアントPCで行うドキュメント管理サービスの管理操作について説明しています。
オフラインバックアップ・リストア運用ガイド	オフラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
リソース管理アプリケーションのヘルプ	ユーザー、グループ、ユーザーロールの追加、およびライセンスの編集、検索について説明しています。
ログインサーバー管理アプリケーションのヘルプ	ログインサーバーでの認証モードの設定について説明しています。
メッセージ通知管理アプリケーションのヘルプ	メッセージ通知サーバーの設定、メッセージのプール管理、メッセージテンプレートの設定について説明しています。
ポータル管理アプリケーションのヘルプ	ユーザープロフィールに表示する項目の設定、お知らせの設定について説明しています。
ドキュメントスペース管理アプリケーションのヘルプ	属性テンプレートや表示する属性の設定、表示するボタンの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
表示アプリケーション管理ツールのヘルプ	表示アプリケーションのテンプレート、システム環境の設定について説明しています。
ログ管理アプリケーションのヘルプ	ログを表示する機能、ログを取得する機能、および保守情報を一括で取得する機能について説明しています。

名称	概要
監視ツールのヘルプ（本書）	ArcSuiteのコンポーネントにアクセスしているユーザー、データベースの状態、およびセッションの状態を監視する機能について説明しています。
ドキュメントスペースドキュメント操作URLリファレンスガイド	ドキュメントスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
オンラインバックアップ・リストア運用ガイド	オンラインバックアップ機能の操作、およびリストア機能の操作について説明しています。
e-文書法対応 概要説明書	e-文書法対応の概要および原本性保証オプションの機能について説明しています。
コラボスペース管理アプリケーションのヘルプ	コラボスペースのメールの設定、ログの設定、およびタスクやメッセージの用語をカスタマイズする設定について説明しています。
ワークフロー管理アプリケーションのヘルプ	ワークフロー定義または起動テンプレートの作成者および公開者の設定、ログの設定、外部コマンドの設定について説明しています。
キャプチャリング管理アプリケーションのヘルプ	キャプチャリングサービスの監視キューに対する操作について説明しています。
統合検索サービス管理アプリケーションのヘルプ	統合検索サービスのリソースの設定、収集スケジュールの設定、およびシステム環境の設定について説明しています。
コラボスペースタスク操作URLリファレンスガイド	コラボスペースの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
ワークフロー操作URLリファレンスガイド	ワークフローの機能にURLを使用して接続する機能について説明しています。
Webサービスインターフェイスリファレンスガイド	ArcSuiteの機能にSOAPを使用して接続するAPIについて説明しています。
ドキュメント管理サービスSDKリファレンスガイド	ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
コラボスペースInterface Toolkitリファレンスガイド	コラボスペースのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。
ワークフロー Interface Toolkitリファレンスガイド	ワークフローのオブジェクトを処理するコマンドについて説明しています。

■ クライアントユーザー向け

名称	概要
ポータル画面のヘルプ	ポータル画面で、お気に入りの編集、ユーザープロフィールを変更する操作について説明しています。 Webブラウザの操作画面にある【ヘルプ】から参照してください。
アドレス帳のヘルプ	アドレス帳で、ユーザー、グループ、ユーザーロール、およびタスクを検索する操作について説明しています。
ドキュメントスペースのヘルプ	ドキュメントスペースで、登録、属性の変更、検索などのドキュメントを管理する機能の操作について説明しています。
表示アプリケーションのヘルプ	表示アプリケーションで、ブラウザーイメージ変換された画像を編集する操作、およびユーザー設定について説明しています。
検索条件式のヘルプ	ドキュメントスペースの詳細検索で、全文検索または属性検索の条件式をXMLで指定するときの記述方法について説明しています。

名称	概要
簡易操作のヘルプ	簡易操作画面でドキュメントを管理する機能の操作、および操作画面の設定方法について説明しています。
コラボスペースのヘルプ	コラボスペースで、タスクの作成、メッセージの登録、および検索などの操作について説明しています。
ワークフローのヘルプ	ワークフローで、ワークフロー定義の作成、公開および起動する操作、作業を実行する操作について説明しています。
ドキュメント一括操作ツール説明書	Microsoft Excelを使って、ドキュメント管理サービスのオブジェクトを処理する操作について説明しています。
デスクトップクライアント セットアップガイド	デスクトップクライアントのセットアップ方法について説明しています。
デスクトップクライアント 操作説明書	デスクトップクライアントで、ドキュメント管理サービスのフォルダーやドキュメントにアクセスする操作方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorks セットアップガイド	連携フォルダ for DocuWorksのセットアップ方法について説明しています。
連携フォルダ for DocuWorksの ヘルプ（*1）	DocuWorks Deskで、ArcSuiteに登録されているドキュメントを操作する方法について説明しています。

* 1: 連携フォルダ for DocuWorks をインストールした DocuWorks Desk のヘルプから参照してください。

本書の使い方

本書は、ArcSuiteの基本的な操作について説明しています。

■ 本書の構成

本書は、次の章から構成されています。

[1 監視ツールとは](#)

監視ツールの概要について説明しています。

[2 監視ツールでできること](#)

データベースの状態を確認する方法を説明しています。

■ 本書の表記

・ 本書では、次の記号を使用しています。

< > キー	キーボードのキーを表します。 例：<Enter>キーを押します。
[]	画面に表示されるメニュー、ボタン、項目を表します。 例：[新規作成] をクリックします。
[]	同一マニュアル内の参照箇所を表します。 また、強調する用語やメッセージも表します。 例：「1 概要」 「名前が指定されていません。」と表示されます。
『 』	参照するマニュアルの名前を表します。 例：『システム管理者ガイド』

{ }	ユーザー名やサーバー名など、操作時に変わる値を表します。 例： [{ユーザー名}] をクリックします。
>	メニューやWebページの階層を表します。 例： [システムとセキュリティ] > [管理ツール]
注 記	一般的な注意事項を表します。
補 足	機能や操作に関する補足説明を表します。
参 照	参照する事項があることを表します。
<u> </u>	参照先タイトルやページへのリンクがあることを表します。 例： 「1 概要」 (P.6)

- ・ Microsoft Windows Operating System を「Windows」と表記しています。
- ・ パーソナルコンピュータを「PC」と表記しています。
- ・ お使いの環境によって、マニュアルに記載の画面と実際の画面が異なることがあります。

目次

1	監視ツールとは	
1.1	監視ツールとは.....	9
2	監視ツールでできること	
2.1	監視ツールを起動する	12
2.1.1	監視ツールを起動する手順	12
2.2	サービスの情報を表示する	13
2.2.1	サービスの状態を表示する手順	13
2.3	サービスのデータベースの状態を確認する	14
2.3.1	〔状態監視〕画面の構成	14
2.3.2	サービスのデータベースの状態を監視する手順	14
2.4	サービスの一般情報を確認する	15
2.4.1	〔状態監視〕画面 - 〔一般〕タブのページの構成	15
2.4.2	サービスの一般情報を確認する手順	15
2.5	ユーザーの一覧を表示する	16
2.5.1	〔状態監視〕画面 - 〔ユーザー一覧〕タブのページの構成	16
2.5.2	ログインしているユーザーの一覧を表示する手順	16
2.5.3	ログインしているユーザーを絞り込む手順	16
2.5.4	ログインしているユーザーのセッションを切断する手順	17
2.6	サービスのセッションの情報を確認する	18
2.6.1	〔状態監視〕画面 - 〔セッション〕タブのページの構成	18
2.6.2	サービスのセッションの情報を確認する手順	18
2.7	監視ツールを終了する	19
	監視ツールを終了する手順	19

1 監視ツールとは

監視ツールの概要について説明します。

1.1 監視ツールとは

監視ツールとは、Web アプリケーションとして動作するツールであり、ArcSuiteの各コンポーネントの内部状態を監視するための機能です。

監視ツールは管理者用の機能です。[システム管理] 画面は誰でもアクセスできます。

監視ツールを使用するためにはRMSの管理権限が必要です。

監視ツールが監視する共通の監視項目は、次のとおりです。

表：共通の監視項目

監視項目	内容
データベース	データベースへの接続情報を監視します。
セッション	同時アクセス制御を行うコンポーネントのセッション情報を監視します。
ユーザー一覧	同時アクセス制御を行うコンポーネントにログインしているユーザーの一覧を表示します。

監視ツールが監視対象とするものは、同一プロセス上に存在するコンポーネントです。

別プロセスで操作するドキュメント管理サービスや全文検索サービスなどは監視できません。

監視ツールが監視対象とするコンポーネントと監視項目は、次のとおりです。

表：監視対象となるコンポーネントと監視項目

コンポーネント	監視項目
RMS	データベース
ログインサーバー	一般 ユーザー一覧 管理者 WebDAV
ポータル	セッション ユーザー一覧 データベース
ドキュメントスペース	セッション ユーザー一覧 データベース
表示アプリケーション	セッション ユーザー一覧
コラボスペース	セッション ユーザー一覧 データベース
ドキュメントレビューオプション	セッション ユーザー一覧 データベース
ワークフロー	一般 セッション ユーザー一覧 データベース
メッセージ通知	セッション データベース

表 :監視対象となるコンポーネントと監視項目

コンポーネント	監視項目
Webサービス	セッション ユーザー一覧



2 監視ツールでできること

監視ツールを使用して、対象となるサービスのデータベースの状態を確認する手順を説明します。

2.1 監視ツールを起動する

ここでは、監視ツールを、[システム管理] 画面から起動する手順を説明します。
監視ツールを起動すると、[状態監視] 画面が表示されます。

2.1.1 監視ツールを起動する手順

1. [ポータル] 画面で、[システム管理] リンクをクリックします。
[システム管理] 画面が表示されます。
2. [システム管理] 画面の左側にある [システム管理] から、[監視ツール] をクリックします。
画面の右側に、監視ツールの情報が表示されます。
3. 管理アプリケーションのリンクをクリックします。
[管理ログイン] 画面が表示されます
4. 管理アプリケーションの管理者権限を持つユーザーの [ユーザー ID] と [パスワード] を入力します。
5. [ログイン] をクリックします。
[状態監視] 画面が表示されます。

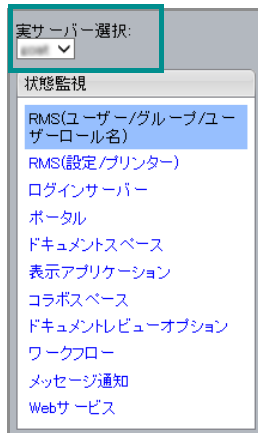
注 記 監視ツールにログインするユーザーは、RMS 管理者である必要があります。

2.2 サービスの情報を表示する

ここでは、監視ツールを使用して、対象となるサービスの情報を表示する手順を説明します。

2.2.1 サービスの状態を表示する手順

管理ツールで監視したい対象は、画面の左側に表示される「状態監視」領域から選択できます。



図：「状態監視」領域

1. 「実サーバー選択」プルダウンメニューから、監視対象となるサーバーを選択します。

補足 ArcSuite の配置が分散構成でない場合、「実サーバー選択」プルダウンメニューにはサーバーが 1 つしか表示されません。

2. 「状態監視」領域から、監視対象を選択します。

選択したコンポーネントやサーバーの状態が表示されます。

注記 分散環境で監視ツールを使用している場合、同じプロセスの Web ブラウザーを複数開いて、それぞれ別の実サーバーを選択していると、作業を行ってから別の Web ブラウザーでコンポーネントやタブを選択したときに、監視対象が直前に操作した Web ブラウザーの実サーバーに変わってしまうことがあります。

これを防ぐためには、違うプロセスの Web ブラウザーを使用するか、または、コンポーネントやタブを切り替える前に、次のどちらかの操作を行ってください。

- ・ Web ブラウザーの「更新」をクリックする
- ・ <F5> キーを押す

補足 コラボスペース、ドキュメントレビューオプション、ワークフローは、お使いの商品構成によっては提供されないため、ライセンスがない場合、選択しても監視項目は表示されません。

2.3 サービスのデータベースの状態を確認する

次のサービスを選択したときに、[データベース] タブのページが表示されます。

- ・ RMS (ユーザー／グループ／ユーザーロール名)
- ・ RMS (設定／プリンター)
- ・ ポータル
- ・ ドキュメントスペース
- ・ コラボスペース
- ・ ドキュメントレビューオプション
- ・ ワークフロー
- ・ メッセージ通知

2.3.1 [状態監視] 画面の構成

[状態監視] 画面は、[システム管理] 画面から表示します。

状態監視	
データベース	
名前	値
最終接続日時	2020/12/16 13:44:33
コネクションプールサイズ	2
アクティブコネクション数	0
コネクション数合計	42418
アクティブコネクション数最大値	7
アクティブコネクション数最大値記録日時	2020/12/15 14:29:20
コネクションプールサイズ最大値	8
コネクションプールサイズ最大値記録日時	2020/12/15 14:29:20
コネクション数合計(今日)	8297
アクティブコネクション数最大値(今日)	5
アクティブコネクション数最大値記録日時(今日)	2020/12/16 11:51:51
コネクションプールサイズ最大値(今日)	6
コネクションプールサイズ最大値記録日時(今日)	2020/12/16 11:51:50
コネクション数合計(今週)	29321
アクティブコネクション数最大値(今週)	7
アクティブコネクション数最大値記録日時(今週)	2020/12/15 14:29:20
コネクションプールサイズ最大値(今週)	8
コネクションプールサイズ最大値記録日時(今週)	2020/12/15 14:29:20

図：[状態監視] 画面

2.3.2 サービスのデータベースの状態を監視する手順

1. [状態監視] 画面の [データベース] タブをクリックします。
[データベース] タブのページが表示されます。

2.4 サービスの一般情報を確認する

次のサービスを選択したときに、[一般] タブのページが表示されます。

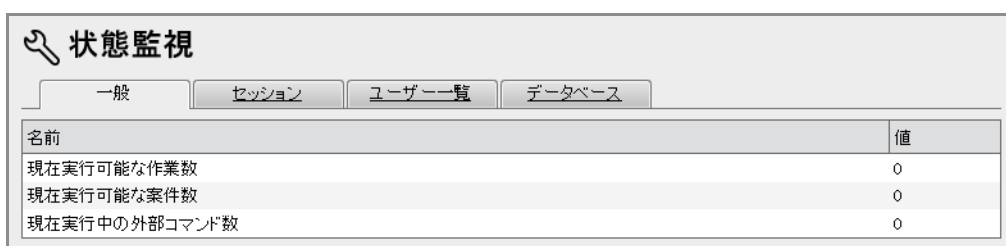
- ・ログインサーバー
- ・ワークフロー

ログインサーバーは、ログイン中のセッション数や、ユーザー数、セッション数の最大値など、ログインサーバーで確認する情報を表示します。

ワークフローは、実行可能な作業数や案件数などの情報を表示します。

2.4.1 [状態監視] 画面 - [一般] タブのページの構成

[状態監視] 画面は、[システム管理] 画面から表示します。



状態監視	
一般 セッション ユーザー一覧 データベース	
名前	値
現在実行可能な作業数	0
現在実行可能な案件数	0
現在実行中の外部コマンド数	0

図：[状態監視] 画面 - [一般] タブのページ

2.4.2 サービスの一般情報を確認する手順

1. [状態監視] 画面の [一般] タブをクリックします。
[一般] タブのページが表示されます。

2.5 ユーザーの一覧を表示する

次のサービスを選択したときに、[ユーザー一覧] タブのページが表示されます。

- ・ ログインサーバー
- ・ ポータル
- ・ ドキュメントスペース
- ・ 表示アプリケーション
- ・ コラボスペース
- ・ ドキュメントレビューオプション
- ・ ワークフロー
- ・ Web サービス

また、ログインサーバーを選択したときには、[管理者] タブのページ、[WebDAV] タブのページで、同様にユーザーを確認できます。

ここでは、[ユーザー一覧] タブのページを例に説明します。

2.5.1 [状態監視] 画面 - [ユーザー一覧] タブのページの構成

[状態監視] 画面は、[システム管理] 画面から表示します。



状態監視

セッション

ユーザー一覧

データベース

フィルター

フィルター解除

総セッション数: 1

ユーザー	ログイン日時	セッション
富士A男 [id:10000001,ip:192.168.0.100,os:Win7x64]	2020/12/16 13:50:42	切断

図：[状態監視] 画面 - [ユーザー一覧] タブのページ

2.5.2 ログインしているユーザーの一覧を表示する手順

- 1. [状態監視] 画面の [ユーザー一覧] タブをクリックします。**

[ユーザー一覧] タブのページが表示されます。

- 補 足**
- ・ [ユーザー一覧] タブのページのリストに表示されるユーザーは 100 人までです。表示されるユーザー 100 人を超える場合に、フィルター機能を使用して表示するユーザーを絞り込むことができます。
 - ・ フィルター機能は、[セッション] タブのページ、[管理者] タブのページ、および [WebDAV] タブのページでも同じです。

2.5.3 ログインしているユーザーを絞り込む手順

- 1. [フィルター] 欄に、表示対象ユーザーを絞り込むための条件を入力します。**

- 補足** フィルターには、正規表現を使用します。

- 2. [フィルター] をクリックします。**

ログイン中のユーザーが、検索結果のリストとして表示されます。

補足 [フィルター] 欄に何も入力しないで [フィルター] をクリックした場合は、すべてのユーザーが一覧で表示されます。

2.5.4 ログインしているユーザーのセッションを切断する手順

注記 使用中のコンポーネントのセッションを切断した場合は、コンポーネントの動作に支障をきたすことがあります。

1. [状態監視] 画面の [ユーザー一覧] タブをクリックします。
[ユーザー一覧] タブのページが表示されます。

2. セッションを切断するユーザーの [切断] をクリックします。
[セッション切断] 画面が表示されます。

注記 ログインサーバーの [ユーザー一覧] タブでは、[切断] は表示されません。

3. セッションを切断するコンポーネントの [切断] をクリックします。

補足

- ・ [全て切断] をクリックすると、すべてのコンポーネントのセッションを切断します。
- ・ [切断] をクリックする前にユーザーがログアウトを実施し、切断するセッションがない場合、[セッション切断結果] 画面には空のリストが表示されます。

4. [はい] をクリックします。
[セッション切断結果] 画面が表示されます。

2.6 サービスのセッションの情報を確認する

次のサービスを選択したときに、[セッション] タブのページが表示されます。

- ・ポータル
- ・ドキュメントスペース
- ・表示アプリケーション
- ・コラボスペース
- ・ドキュメントレビューオプション
- ・ワークフロー
- ・メッセージ通知
- ・Web サービス

2.6.1 [状態監視] 画面 - [セッション] タブのページの構成

[状態監視] 画面は、[システム管理] 画面から表示します。

セッション ユーザー一覧 データベース	
名前	値
システムの総セッション数の上限値(設定)	200
ユーザーごとのセッション数の上限値(設定)	5
別クライアントからの同時アクセスの可否	true
ログイン中のユーザー数	1
ログイン中のセッション数	1
ユーザー数合計	3
ユーザー数最大値	1
ユーザー数最大値記録日時	2020/12/15 15:50:11
セッション数合計	3
セッション数最大値	1
セッション数最大値記録日時	2020/12/15 15:50:11
ユーザー数合計(今日)	1
ユーザー数最大値(今日)	1
ユーザー数最大値記録日時(今日)	2020/12/16 13:50:42
セッション数合計(今日)	1
セッション数最大値(今日)	1
セッション数最大値記録日時(今日)	2020/12/16 13:50:42
ユーザー数合計(今週)	3
ユーザー数最大値(今週)	1
ユーザー数最大値記録日時(今週)	2020/12/15 15:50:11
セッション数合計(今週)	3
セッション数最大値(今週)	1
セッション数最大値記録日時(今週)	2020/12/15 15:50:11

図：[状態監視] 画面 - [セッション] タブのページ

2.6.2 サービスのセッションの情報を確認する手順

1. [状態監視] 画面の [セッション] タブをクリックします。
[セッション] タブのページが表示されます。

2.7 監視ツールを終了する

ここでは、監視ツールを終了する手順を説明します。

監視ツールを終了する手順

1. 画面右上の （[ログアウト] アイコン）をクリックします。
ログアウトし、[ログイン] 画面に戻ります。
2. Web ブラウザーの [×] をクリックします。
管理アプリケーションが終了します。